# （様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

**令和３年度雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査**

# **応募申請書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 申請者名（団体名） |  |
| 代表者役職・氏名 |  | 押印又は署名 |
| 所在地 | 〒 |
| 連絡担当窓口 | 部署・役職 |  |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 連絡先 | 〒 |
| 電話番号（代表・直通） |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| E-mailアドレス※必須 |  |
| ※推薦道府県の担当者 | 道府県名 |  |
| 部署・役職 |  |
| 氏名（ふりがな） |  | 押印又は署名 |
| 連絡先 | 〒（電話番号）　　　　―　　　　― |
| E-mailアドレス |  |
| ※推薦市町村の担当者 | 市町村名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 氏名（ふりがな） |  | 押印又は署名 |
| 連絡先 | 〒（電話番号）　　　　―　　　　― |
| E-mailアドレス |  |

※地方公共団体による応募の場合を除き、関係道府県または関係市町村の推薦が必要です。

# ＜推薦書・記載例＞

令和３年○月○日

国土交通省

国土政策局地方振興課長　　殿

道府県名（市町村名）　　推薦者氏名　公印

「令和３年度雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査」

に係る応募団体の推薦について

標記について、克雪体制支援調査募集要領の内容を踏まえ、「○○○（応募団体名）」

による「△△△（取組の名称）」の提案を推薦いたします。

（様式２）

**令和３年度雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査**

**取組提案書**

## **１．対象地域**

## **（１）地域名**

|  |
| --- |
|  |

・提案に係る取組の対象となる道府県・市町村名、集落名等をふりがな付きで記載

・豪雪地帯対策特別措置法に基づき指定された豪雪地帯であることが必要

## **（２）地域の現状と課題**

|  |
| --- |
|  |

・提案の背景となる対象地域の現状と課題（降積雪、高齢化、地域コミュニティ、克雪体制、
高齢者対策等）について簡潔に記載

## **２．提案する取組の概要**

## **（１）取組の名称及び趣旨**

|  |
| --- |
| 取組の名称：取組の趣旨： |

・取組の名称：参考資料「取組事例集」Ｐ２掲載事例一覧の「事例名」を参考に、提案する
取組内容が把握できる名称を任意で決めて記載（推薦書にも記載してください）

・取組の趣旨：地域の現状と課題を踏まえ、提案する取組の趣旨を300字程度で簡潔に記載

## **（２）提案する取組**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 持続可能な地域の共助除排雪体制づくりに向けた先導的な取組

『除排雪活動を行うことにより地域コミュニティ力の向上を目指す取組』 |  |
| 1. 除雪作業の安全対策に関する先導的な取組み

『共助による除排雪体制における安全対策の強化に向けた取組』 |  |
| 1. 担い手不足に対応した広域の共助除排雪体制づくりに向けた先導的な取組

『担い手の受け入れ組織の整備等による広域的共助除排雪体制づくり』 |  |

・募集要領に記載された募集する取組内容の中から、当てはまるもの一つに○を記載

## **（３）取組の必要性、取組の内容等**

|  |
| --- |
| 取組の必要性：取組の内容：取組の先導性： |

・取組の必要性：地域の現状や課題を踏まえた取組の必要性・期待される効果等、
この取組を行おうとしたきっかけや背景を記載

・取組の内容：誰が何を行うのか等、取組内容を具体的に記載

・取組の先導性：本取組を他地域が参考とすることで、地域課題の解決に資するような先駆的・モデル的要素等を具体的に記載

## **（４）関連する取組の実績等**※該当する取組がない場合は【記載不要】

|  |
| --- |
|  |

・関連する取組を過去に実施、または継続して実施している場合は、その取組の実績、進捗状況、
提案する取組との関係（新規性、成果の活用の有無、内容の違い 等）を記載（複数記載可）

## **（５）取組の持続可能性**

|  |
| --- |
|  |

・提案する取組の成果を次年度以降どのように自立して維持・発展させていくのか等、

取組の継続に向けた具体的な展望を記載

## **（６）取組の目標**

|  |  |
| --- | --- |
| 今年度終了時点の目標 | 将来的な目標 |
| *（例）**・地域内の除雪ボランティアリーダーを1人育てる。**・共助除雪組織を1団体立ち上げる。**・広域ボランティア登録制度を立ち上げて、まずは●人位のボランティア登録とする。* | *・除雪ボランティアリーダーを●人体制とする。**・共助除雪組織を全地区（●地区）に普及させる。**・◆年の大雪の時に必要であった、●人位のボランティア体制とする。* |
|  |  |

・この事業で目指す目標を、今年度終了時点と将来の２時点で記載

・目標は可能な限り数値目標とする

## **３．取組の実施体制**

## **（１）運営体制**

|  |
| --- |
|  |

・本取組に参加・協力する組織・団体、人物等の名称（氏名）、役割分担、意志決定のプロセス等、取組の運営体制を具体的に記載

・地方公共団体以外の団体が応募する場合は、道府県・市町村の参画について記載

## **（２）財政的支援を受ける他の関連事業等**※該当する他の関連事業がない場合は【記載不要】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業等の名称 | 機関名 | 内容の区分 | 期待される相乗効果 |
| *（例）**小型除雪機の貸出し事業* | *○○市* | *安全講習会を開催するにあたり、スコップ・スノーダンプ等の除雪道具の他に、市で貸出している小型除雪機も利用* | *スコップやスノーダンプに加えて小型除雪機を活用した安全講習会を開催することで、効率的に除雪作業全般の安全対策を学ぶ事ができ、安全対策の強化に繋がる* |
|  |  |  |  |

・機関名：財政的支援を行う国の機関、地方公共団体等の名称（○○省、○○県等）

・内容の区分：当該事業等による取組の内容及び本調査による取組の内容との区分

・期待される相乗効果：両者を一体的に実施することにより期待される相乗効果について記載

## **４．取組計画**

|  |  |
| --- | --- |
| 作業／活動（日程） | 作業／活動の内容（参加者、参加人数、場所 等） |
| *（例）**１．○○協議会**○月○○日～○○日* | *・○○について意見交換（会長○○○○、副会長○○○○を始め○名程度の参加、○時間程度を予定）* |
| １． |  |
| ２． |  |
| ３． |  |
| ４． |  |
| ５． |  |
| ６． |  |
| ７． |  |
| ８． |  |
| ９． |  |
| 10． |  |
| 11． |  |
| 12． |  |
| 13． |  |

※提案する取組の実施に係る作業／活動を時系列に沿って記述。

## **５．収支計画表**

＜収入の部＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 金　　額 | 内　　　　訳 |
| 自己資金（金銭的資金のみ） | １　自己拠出金 |  | ※取組主体が拠出する資金のほか、取組を実施する過程で見込まれる収益、寄付金等、調査費申請額(b)以外の金銭的資金について、科目ごとに金額及び具体的な内訳を記載※他の財政的支援や提案する取組以外の収入は記載しないこと。 |
| ２　○○○ |  |
| ３　○○ |  |
| ４　○○○○ |  |
| ５　○○○○ |  |
| 自己資金（金銭）計（a） |  |  |
| 調査費申請額(b) |  |  |
| 収入合計（c）=（a）＋(b) |  | ※＜支出の部＞ 活動費合計（d）と同額 |

＜支出の部＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 金　　額 | 内　　　　訳 |
| *（例）**１　ボランティア保険料* | *20* | *500円×10人×２回＝10,000円**1,000円×10人×1回＝10,000円* |
| １　 |  | ※「科目」ごとに記載（ボランティアの保険料、会議運営費、アンケート等調査費、製作・印刷製本費、通信運搬費、報告書作成経費、消耗品費、諸謝金 等）※「内訳」に費用毎の積算根拠（単価、数量等）を記載し、積み上げた額を「金額」に記載※提案する取組以外の支出は記載しないこと。 |
| ２　 |  |
| ３　 |  |
| ４　 |  |
| ５　 |  |
| ６　 |  |
| ７　 |  |
| 活動費合計（d） |  | ※＜収入の部＞ 収入合計（c）と同額 |

※２．（３）の「取組の内容」と必要経費の関係が不明確な場合、減額となる場合がありますので、取組内容に記載漏れがないか、今一度、ご確認ください。

## **６．その他**

１．～５．以外に、アピール・ポイント等あれば自由に記載

また、参考となる資料、写真、過去に実施した関連する取組の成果物等があれば自由に添付